

学級閉鎖等の臨時休業時における学習者用コンピュータの活用

1 ICTを活用した緊急時の学習支援体制の整備

(1) 情報端末貸与に関する要綱の制定

新型コロナウイルス等の感染症や自然災害の発生による学級閉鎖等の臨時休業等の緊急時に
おいて、学校の教育活動を継続し、子どもたちの学習機会を確保するため、「千歳市立学校におけ
る緊急時の情報端末貸与に関する要綱（令和3年4月1日教育長決裁）」を定め、オンラインでの
学習支援等を推進するための環境整備を行った。

(2) 貸与する情報端末

学習者用コンピュータのほか、自宅にWi-Fi環境がない世帯はモバイルルーターを貸与

※モバイルルーターの通信費は、緊急時の対応として市が負担

《情報端末の写真》



▲学習者用コンピュータ



▲モバイルルーター

2 北斗中学校での学校閉鎖時の活用

(1) 経過

新型コロナウイルス感染症の影響により、北斗中学校では、5月6日から5月14日までの約
1週間、学校全体の臨時休業措置を行った。

この期間中、子どもたちの学習を支援するため、北斗中学校の3年生において、要綱に基づき、
学習者用コンピュータと、Wi-Fi環境のない世帯へのモバイルルーターの貸し出しを行い、オン
ラインで朝の会や授業などを実施した。

臨時休業初日5月6日、北斗中学校から市教委に対して、3年生において、学習者用コンピュ
ータを活用し、学校と家庭をつないだオンライン学習を実施したいとの連絡があり、この時点で、
学習者用コンピュータ約80台、モバイルルーター5台の貸与に必要な台数を把握・手配。

当日正午に保護者等が一時的に学校に来るタイミングがあったため、それまでに市教委と学校
で対応の詳細（申請手続や留意事項の確認）について協議し、あらかじめ学校から家庭に情報
機器の貸与について連絡し、円滑に引き渡しを行った。

時間	動き
9:00	学校から市教委に貸与について連絡がある。市教委は情報端末の必要台数等を把握。
10:30	学校から各家庭に向け、貸与について連絡。
11:30	市教委から学校に情報端末を引き渡し。
12:00	学校から各家庭に情報端末を引き渡し。

(2) 情報端末の活用

3年生では、毎日、学級ごとに、朝の会と5時間の授業を実施した。

教員の授業準備等の負担を考慮し、1日のうち、朝の会と、英語・理科・数学の3授業3時間程度をテレビ会議により双方向で実施した。

1校時目の道徳の時間は、課題データを配布し生徒各自で取り組ませることにより、教員の準備時間を確保するとともに、5校時目では、生徒の中から講師役を募り、各教科での教え合いを行う「講師授業」を実施した。

	1組	2組	3組
朝の会 (8:00～)			
1校時 (9:00～)	道徳	道徳	道徳
2校時 (10:00～)	英語	数学	理科
3校時 (11:00～)	理科	英語	数学
4校時 (13:00～)	数学	理科	英語
5校時 (14:00～)	講師	講師	講師



3 今後の展開

(1) 夏季休業を利用した試行と検証

夏季休業を利用し、「緊急時のICT機器の家庭への持ち帰りとその活用方法」について、小中各1校（末広小、青葉中）で、双方向型オンライン授業やオンラインを活用した課題配信と回収等を実施・検証し、課題や有効性などを把握するとともに、その結果を各校へ情報共有する。

(2) 教員のICT活用能力の向上

夏季休業等を活用し、ICT能力向上研修を実施（今年は7月27日）するとともに、各学校でも、校内研修の充実を図っているほか、市教委が発行する「ICT通信」を通して、具体的な活用方法等について情報共有を行うなど、積極的な活用を促す取組を進めている。

事例1 テレビ会議による朝の会の実施



「Meet」と「Classroom」を利用して、コミュニケーションや健康確認等の場として、朝の会を実施しました。

日直による朝の挨拶から始まり、皆で一日の目標や連絡事項を確認する様子はいつもの朝の会さながらでした。先生からの「●●さん、昨日は何をして一日過ごしましたか？」「昨日の夜ご飯は何を食べましたか？」などの問いかけに、生徒たちは元気よく返答していました。

顔を合わせることは難しい中でも、このようにオンラインで交流の機会を設けることで、子どもたちの生活リズムや学習へのモチベーションを維持する効果を実感したとのことでした。

すぐにできる！実施手順

- 1 事前に Classroom で、クラスを作成し、メンバーを登録しておきます。
- 2 朝の会の時間に、先生・生徒はクラスのトップページ（Meet のリンク）からテレビ会議に参加します。

～動画で操作方法を紹介しています～



① クラスの作成（手順 1）

https://youtu.be/nQJT3e5_dQ

クラスでの Meet 利用（手順 2）

<https://youtu.be/vmeeq2qU0yl>



事例2 オンラインでの課題の配信（道徳）

「Classroom」を利用して、生徒に課題を配信し、回答させました。従来紙で行っている活動も「授業」機能を使うことで円滑にデジタル化できました。

すぐにできる！実施手順

- 1 事前に Classroom で、クラスを作成し、メンバーを登録しておきます。
- 2 「授業」>「+作成」から「課題」や「質問」として、課題を配信します。

～動画で操作方法を紹介しています～

クラスでの課題配信（手順 2）

<https://youtu.be/3O8cSTvH9ls>

※掲載している動画は「千歳市ICT情報局」でも公開しています。



その3 「少年」はどうして「放課後にみんなと別れて一人になると、ぐったりと疲れ切ってしまうのか」。

25 提出済み 0 割り当て済み

提出済み

三上 5月13日
笑いをとるのに必死で、常に考えたり緊張したりしているから

三浦 5月13日
いじめられるのが嫌だから学校では自分を殺しているが
その自分を殺すのにものすごい努力をつかうから

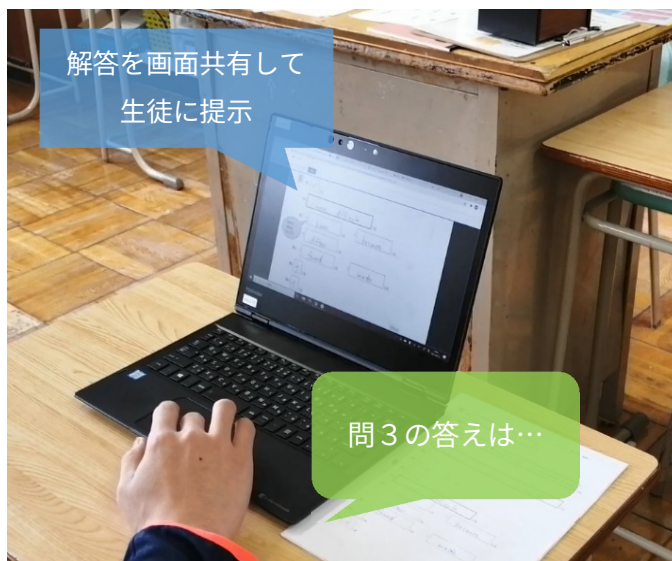
中川 5月13日
少年が昔の前では緊張しっぱなしで、昔の事を思い出さない。心を



事例3 オンラインでの双方向の授業実践（英語・理科ほか）

「Meet」と「Classroom」を利用して、双方向で授業を行いました。

5月13日の英語では、配布しておいたワークシートの答え合わせと、「Kahoot!」というサイトで英語クイズを作成し、お互いに解き合うという活動を行いました。「Meet」の画面共有機能を用いて、先生が解答やサイトの使い方を実際に提示しながら説明することで、スムーズに授業が進行していました。生徒から質問が出た場合には、必要に応じて「●●さん、画面を共有してみてください。」と生徒の画面も共有させ、的確に指示を送っていました。



同日の理科では、先生が事前に用意しておいた教材（Jamboard）を画面共有しながら、力のはたらきや力の単位などについて、授業を行いました。

画面に提示させた文章を生徒に朗読させたり、「ここわかる人、挙手してください。」と先生と生徒がやり取りをしながら、双方向で授業を展開していきました。30分程度先生から説明をした後は、振り返りとして「Form」で作成した練習問題を「Classroom」で配信し、各自で取り組ませました。

ストリーム 授業 メンバー 採点

5/13 浮力の問題

ここは計算などもあるので、なかなか難しいかも知れません。そして解説のあとには「GoogleForm」で問題をといて解答をしてください。今日の授業が終わったら解答をアップしておきますので、「講師陣」の授業のあとにここをのぞきに來てください！

解答を一番下に追加してありますのでご覧ください。

このような応用問題がよ...

Google フォーム

学力テスト問題4～パネ...

Google Jamboard

新規ドキュメント 2021-...

画像

課題を表示

演習
(約 20 分)

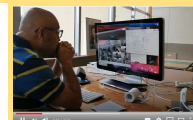
実践の様子

下記 QR コードから、実際の授業の様子を視聴できます。



👉 英語の授業の様子

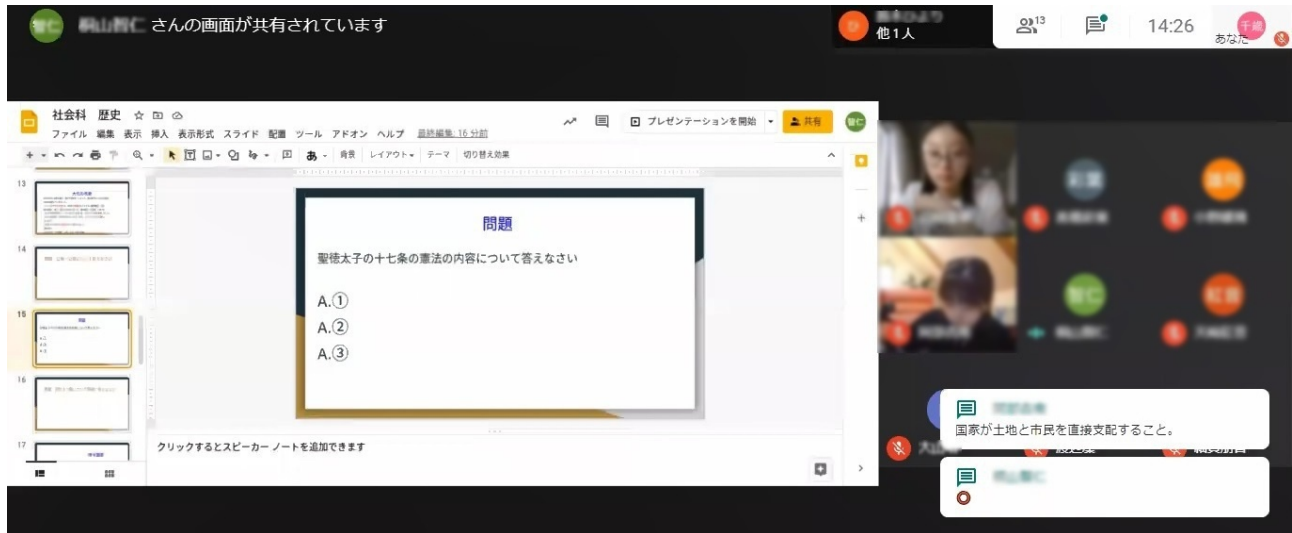
<https://youtu.be/uHaX-IG9EpU>



👉 理科の授業の様子

<https://youtu.be/8CwrmEL2gkw>

事例4 生徒同士での教え合い（各教科）



▲講師役の生徒が提示した問題に回答する様子（上）、提示した地図に書き込みながら説明する様子（下）

「Meet」と「Classroom」を利用して、生徒同士での教え合いを行いました。生徒の中から講師役を募集し、各教科で担当を割り当てて、テレビ会議で授業をさせました。講師役の生徒たちの中には、画面共有機能を使って、事前に用意しておいた教材などを提示しながら説明をしたり、さらに授業後には、「Classroom」を通じて復習用として自作の課題を配布している生徒もあり、工夫しながら活動を進めていました。授業を受ける生徒たちも、講師役の生徒の説明に対して疑問を投げかけたり、フォローを入れるなど、協働して学習を行っていました。

こうした学習活動を通じ、生徒たちの間では、講師役に対し「とてもわかりやすかったです。」、講師役からは「聞いてくれてありがとうございました。」というやり取りが行われるなど、お互いに感謝・称賛し合う様子が見られたほか、学校に話を伺うと、後日、生徒たちからは「毎日授業をする先生の大変さがわかった。」、「授業を受けているときの反応や態度は大切だと感じた。」などの感想が寄せられたとのことで、学習面に留まらない良い効果を実感したそうです。